

## 健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブの行動目標・評価指標例

### 食品製造事業者※における例

中長期的な目標	自社商品（食品表示基準の規定により栄養成分表示が免除される食品を除く。以下同じ。）のうち、1食分の量を設定できるものについて、その全ての容器包装の前面において、1食分当たりの栄養成分表示（熱量、たんぱく質、脂質、炭水化物、食塩相当量）のほか、栄養素等表示基準値又は他の適切な参照値に対する割合を、アイコン形状等で分かりやすく表示（以下「前面表示」という。）する。
行動目標	1年目は準備期間とし、2年目から5年目にかけて、毎年、自社商品数の約25%相当分について新たに前面表示を行う。
実施期間	2023年4月～2028年3月
評価指標（KPI）	自社商品数に占める、前面表示を行う商品数の割合
評価指標の直近の数値	取組なし。
モニタリング手法	2年目以降、年に一度、上記KPIを集計する。

※ 食品流通事業者が、食品製造事業者でもある立場として、自社ブランド商品に取組を行う場合も含まれます。